

情報公開文書

研究名：

ロボット手術支援（RObotic Surgical Assistant: ROSA）の使用が人工股関節全置換術後の予後に及ぼす影響

1. 研究の対象

当院で人工股関節全置換術の手術を受けた患者のうち、手術後の痛み、日常生活活動等のデータを診療録より後方視的に確認できた患者さん

2. 目的

本研究では人工股関節全置換術におけるROSAの使用が痛み、日常生活活動、入院期間および脱臼の発生率等に及ぼす影響について検討することを目的としています。

3. 方法

2020年1月～2023年6月および2023年7月～2024年12月の期間に当院で人工股関節置換術を実施した患者さんを対象とします。診療録から個人を特定できない形で、年齢・性別などの基本情報、変形性股関節症の重症度、併存疾患、入院期間、術後の痛み、術後の日常生活活動、退院後6ヵ月および12ヵ月の再置換の有無を抽出します。それらの情報について統計解析し、比較・検討をいたします。

研究期間：倫理委員会承認後～2026年9月30日

4. データの取り扱いと個人への利益・不利益について

使用する情報は個人を特定できない形で抽出され、対象者の個人情報が漏れることはありません。研究結果は、個人が特定できない形式で学会等にて発表されます。また、本研究は介入を伴わない後ろ向き観察研究のため、研究の対象となる個人への負担や利益・不利益は存在しません。

5. 問い合わせ先

本研究の対象となる方で診療情報の使用を希望されない場合、またはご不明な点がある場合は、下記までご連絡ください。診療情報の使用を拒否される場合も、患者様に不利益が生じることはありません。

東北労災病院

所在地：981-8563 宮城県仙台市青葉区台原 4丁目 3-21

電話：022-275-1111（代表）

研究代表者：中央リハビリテーション部 佐藤 衛